

広報

くまもとみ

2 0 0 4

10

平成16年10月

NO.376

若いもんには：
負けられん！

悪天候で屋内の開催となった町民大運動会。地区対抗競技のひとつ、50歳以上の皆さんによる「玉いれ」。みんなで力をあわせて、ハッスルハッスル！若いもんには負けられん！（16、17ページに関連記事）



C O N T E N T S

いつまでもお元気で.....	2
平成15年度国見町決算.....	4
国見町義経まつり.....	8
町民大運動会.....	14
やりがい、見つけた？.....	16
9月のグラビア.....	20
保健だより.....	21
インフォメーション.....	22
生涯学習つうしん.....	24

平成
16年度

国見町敬老会



いつまでも

お元気で……

国見町敬老会は9月18日から20日にかけて、町内5地区で73歳以上のお年寄りが出席して行われました。式典では記念品の贈呈や小学生のお孫さんから、おじいちゃん、おばあちゃんへ贈る作文が披露されました。また、地区の皆さんが趣向を凝らした楽しいアトラクションなどの催しに、一日を楽しく過ごされました。

敬老会の式典で富永町長は「今の日本、国見町を築いてこられました皆様に敬意と感謝を申し上げます。皆様が健康で安心して暮らせるまちづくりのため、町として出来るだけのお手伝いをしてまいります。いつまでもお元気で過ごして下さい。」とあいさつしました。大木戸地区においては、今年100歳を迎えられた桜澤兼太郎に内閣総理大臣祝状の伝達が行われ、その他各地区とも最高齢者と80歳を迎えられた方へ記念品が贈呈され、米寿を迎えられた33名の皆さんには長寿写真が贈られました。また

津軽ひろ子さん 今年も熱唱

9月19日、観月台文化センターにおいて、恒例となった「津軽ひろ子歌謡ショー」が開催されました。新しい曲「国見夢わくわく音頭」のプレゼントを受け、富永町長から感謝状とお米が贈られました。



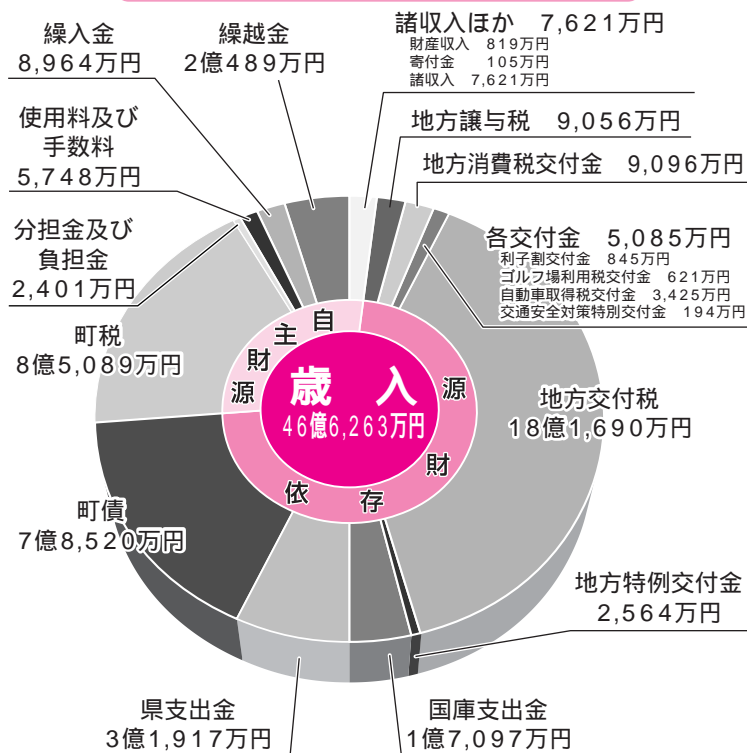
しあわせ金婚夫婦の表彰の伝達が行われました。敬老会は平成12年度から各地区ごとの開催となり、また長寿社会に対応して、一昨年より招待者の年齢を1歳ずつ引き上げ、平成18年度からは75歳以上となります。今回の敬老会開催にあたりましては、町内会、婦人会、民生児童委員、保健推進員、JAふれあいグループをはじめ各種団体の皆さんによって運営されました。

地区別開催状況

地区	開催日	対象者	出席者
藤田	9月18日	721人	294人
小坂	9月19日	259人	116人
森江野	9月20日	335人	165人
大木戸	9月20日	267人	106人
大枝	9月19日	149人	76人
合計	-	1,731人	757人

町決算

歳入 46億6,263万円



平成15年度国見町各会計決算は、9月議会定例会において審議ののち認定されました。各会計の決算概要についてお知らせします。

町民皆様の要望を踏まえつつ、行財政の一層の効率化を図るとともに、「豊かで住みよい活力あるまちづくり」「心豊かで人にやさしいまちづくり」を町政運営の基本目標とし、創意と工夫を凝らし積極的に各種施策を展開しました。

一般会計

平成15年度一般会計決算は、歳入総額46億6,264万円（前年比7.8%減）で、歳出総額46億2,704万円（前年比4.6%減）となり、歳入歳出差引額は3,560万円（前年比3.7ポイント減）となりました。また、前年

町民一人当りの歳入決算

町税		76,595円	
たばこ税ほか 7,683円	町民税 25,044円	固定資産税 43,868円	
町債 70,681円	国県支出金 44,122円	地方交付税 163,552円	
計 419,717円		その他の収入 64,767円	

（平成16年3月末の町の住民登録人口 11,109人）

一般会計決算収支の状況

歳入	46億6,264万円
歳出	46億2,704万円
差引(12)	3,560万円
翌年度へ繰越すべき財源	40万円
実質収支(34)	3,520万円
単年度収支	1億6,929万円
財政調整基金積立額	3億1,110万円
実質単年度収支(+)	1億4,180万円

単年度収支は、実質収支から前年度の実質収支を差引いた数値です。実質単年度収支は、財政調整基金及び町債繰上げ償還分を加減した数値です。

度まで計画的な繰上償還に努めてきた結果、公債費の一般会計に占める構成比は前年比3.7ポイント減の7.8%となりました。

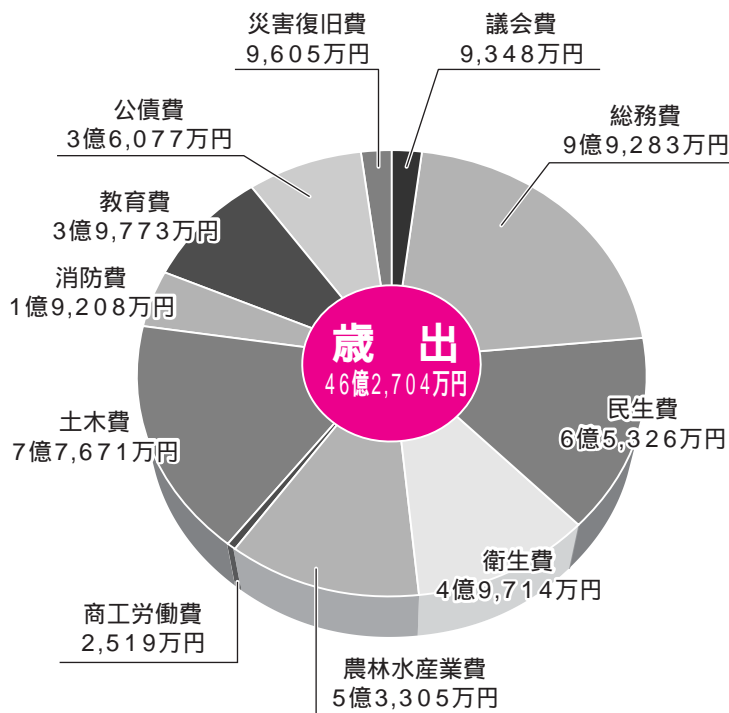
性質別に見てみると

()は前年対比

人件費	9億966万円(-2.8%)
物件費	5億3,285万円(8.8%)
維持補修費	2,918万円(6.9%)
扶助費	1億5,197万円(31.7%)
補助費	6億1,706万円(-10.8%)
普通建設費	10億6,334万円(-26.6%)
災害復旧事業費	9,605万円(245.9%)
公債費	3億6,077万円(-25.4%)
投資及び出資金	8,435万円(-31.3%)
繰出金	4億7,058万円(8.4%)
積立金	3億1,123万円(32,904.5%)

平成 15年度 国見

一般会計決算額
歳出 46億2,704万円














後年度負担へ配慮

15年度決算の特徴

15年度決算では、歳入では三位一体の改革に伴う地方交付税の減や長引く景気低迷による税収の落ち込みにより一般財源の減少が続いています。経常的な一般経費の見直しについて予算編成の段階から取り組み、前年比2・5%の減となり、義務的経費の人件費総額では前年比4・1%の減とな

町民一人当りの歳出決算

衛生費  44,751円	民生費  58,805円	総務費  89,371円	議会費  8,415円
消防費  17,291円	土木費  69,917円	商工労働費  3,055円	農林水産業費  47,983円
計 416,513円	災害復旧費  8,646円	公債費  32,475円	教育費  35,803円

りました。特に公債費では前年度まで計画的な繰上償還を実施した結果、構成比は3・7ポイント減となっています。また投資的経費は、普通建設事業費では、単独事業の縮小により21・4%の大幅な減となりました。積立金は財政調整基金積立金が主なもので、これは合併にともない緊急を要する事業に充当する財源を確保するため積み立てたものです。歳入においては、町税が前年比7・2%減となったほか、地方交付税総額が前年比12・8%の減となるとともに、国の交付税制度の見直しにより臨時財政対策債への振替が予定より減額されるなど、厳しい状況が続いています。

平成15年度 主な事業

産業の盛んな活力あふれるまちづくり

市町村営ふるさと農道緊急整備事業	6,294万円
町単独農道水路整備事業	1,004万円
滑川水路施設適正化事業	378万円
農村総合整備事業	1億6,870万円
水田農業経営確立対策	1,866万円
農業経営基盤強化促進事業	697万円
中山間地域等直接支払事業	305万円
畜産振興対策事業	803万円
松くい虫防除事業	1,861万円
市町村営北口線ふるさと林道緊急整備事業	3,060万円
林道災害復旧事業	9,584万円
中小企業金融対策(預託金等)	1,500万円
商工業の育成事業	647万円
勤労者金融対策(預託金等)	551万円
観光・まちづくり推進事業	405万円
中小企業経営支援事業	296万円

次代を担う青少年の育成を目指す教育と文化のまちづくり

教育施設の整備	2,685万円
教育の充実	3,266万円
学校保健対策	3,676万円
生涯学習関連事業	1,572万円
芸術文化振興事業	704万円
文化財保護管理事業	2,586万円
スポーツ振興・団体育成事業	644万円
体育施設管理	2,445万円

町民総参加のまちづくりの推進

行政事務電算化事業	3,460万円
広域行政事務(一部再掲)	5億3,547万円
税務事務の効率化(再掲)	2,270万円
財政運営の効率化	3億1,438万円
広報広聴活動の充実	273万円
国際交流等の推進(一部再掲)	1,020万円
地域コミュニティの推進	3,384万円

誰もが希望を持ち住んでよかったですと思えるまちづくり

地籍調査事業の推進	2,973万円
藤田駅周辺整備事業(債務負担)	5億円
都市再生事業(藤田駅前広場整備工事)	7,920万円
市街地整備事業(債務負担)	5億5,000万円
地方特定道路事業	2億1,184万円
改良舗装事業	1億1,404万円
水道施設整備事業出資金等	6,119万円
水道施設整備事業(水道事業会計)	6,665万円

立地環境を活かし、均衡のとれた快適なまちづくり

防災対策(防災まちづくり事業等)	1,989万円
消防、救急対策(消防団育成、消防組合負担金等)	1億6,437万円
交通安全対策の推進	285万円
防犯対策の推進	439万円
公共下水道事業	2億6,342万円
合併処理浄化槽設置整備事業	1,521万円
し尿・ごみ処理対策事業	4,787万円
ごみ減量資源化等環境対策	300万円
公営住宅建設事業(シルバーハウジング)	1億6,690万円
定住化促進総合対策事業	516万円

少子高齢化社会に対応できる健康で安心のまちづくり

常設・季節保育所関連	8,402万円
乳児医療費助成事業	1,946万円
児童手当支給事業	3,414万円
児童・高齢者福祉施設整備事業	1,199万円
重度身障者医療費助成事業	2,434万円
障害者福祉関連	880万円
生きがい対策	1,482万円
高齢者福祉サービス事業	6億1,924万円
健康増進事業	2,212万円
健検診事業	3,439万円
公立藤田総合病院負担金	2億5,340万円

平成15年度 特別会計決算

会計名	歳入	歳出	実質収支
山長育英財産管理	632	597	44
公共下水道	405,966	402,001	3,965
国民健康保険	1,058,399	963,283	95,116
老人保健	1,161,865	1,088,267	73,598
土地開発事業	109,156	91,576	17,580
湧水対策施設	56,252	56,032	220
貝田簡易水道	8,972	8,600	372
介護保険	455,419	448,128	7,291
給食センター	85,054	83,770	1,284

平成15年度 財産区会計決算

会計名	歳入	歳出	実質収支
大木戸	177	131	46
入山	6,118	6,053	65
藤田	193	156	37
石母田	121	100	21

石母田については財産区議会で認定

平成15年度 水道事業会計決算

区分	収入	支出	差引額
収益的収支	409,693	145,244	264,449
資本的収支	34,790	76,573	41,783

資本的収支は制度上不足額が生じ、これを建設改良積立金、減償積立金などにより補填している。

特別会計

特別会計の合計額(財産区、水道除く)は、歳入32億4千171万5千円、歳出は31億4千224万5千円で、差引1億9千947万円となりました。

水道事業会計では、水道の安定供給と経営の健全化、施設面の整備を図った結果、収益的収支差引額当年度純利益は、修繕引当金戻入による2億5千万円を加え2億6千万円となりました。

水道事業会計へ一般会計が負担してきた額を見合う2億2千3百万円を繰り出しました。なお、水道事業会計は3月決算のため、6月に認定されました。

特別会計の合計額(財産区、水道除く)は、歳入32億4千171万5千円、歳出は31億4千224万5千円で、差引1億9千947万円となりました。

水道事業会計では、水道の安定供給と経営の健全化、施設面の整備を図った結果、収益的収支差引額当年度純利益は、修繕引当金戻入による2億5千万円を加え2億6千万円となりました。

水道事業会計へ一般会計が負担してきた額を見合う2億2千3百万円を繰り出しました。なお、水道事業会計は3月決算のため、6月に認定されました。

特別会計の合計額(財産区、水道除く)は、歳入32億4千171万5千円、歳出は31億4千224万5千円で、差引1億9千947万円となりました。

水道事業会計では、水道の安定供給と経営の健全化、施設面の整備を図った結果、収益的収支差引額当年度純利益は、修繕引当金戻入による2億5千万円を加え2億6千万円となりました。

水道事業会計へ一般会計が負担してきた額を見合う2億2千3百万円を繰り出しました。なお、水道事業会計は3月決算のため、6月に認定されました。

指数で見る財政状況

	15年度	14年度	13年度	12年度	11年度	県平均
経常収支比率	75.8%	74.8%	74.0%	72.6%	70.9%	81.0%
公債費比率	8.9%	10.3%	14.7%	14.4%	14.2%	17.5%
公債費負担比率	8.9%	14.0%	21.3%	15.3%	15.1%	74.8%
起債制限比率	2.0%	3.5%	5.1%	5.6%	7.0%	9.1%
財政力指数	0.330	0.320	0.302	0.303	0.306	-

県平均は平成14年度の数値

各市町村の状況は、その面積や人口、地形、歴史等さまざまな要因により異なります。それとも市町村のお金の使い道や税金などの入り方など、財政状況も大きく異なります。総務省では市町村の財政状況を分析するため、各種財政指標（数）や基準を設けています。ここでは、国見町の財政指数等を解説します。

財政力をあらわす

財政力指数 0.330

地方公共団体の財政力を示す指数です。この指数が高いほど自主財源（地方公共団体が自ら調達できる財源）の割合が高く、財政力が強いこととなります。地方交付税を算定した過程で算出した基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3ヶ年間の平均値であり、国見町では標準的な歳出のうち3割程しか自ら財源を調達できず、残り7割は国等に依存している状況です。

平成16年度国民健康保険税の概要

国保税は支出見込額から国、県の支出金や一般会計繰入金等の収入見込額差し引き算出します。

平成16年度国保特別会計予算

収入見込み額 9億8,098万円		支出見込み額 9億8,098万円	
国庫支出金	3億1,239万円 31.8%	医療保険給付額	5億6,759万円 57.9%
国保税	3億3,188万円 33.8%	老人保険拠出金	2億1,966万円 22.4%
その他	3億3,671万円 34.4%	その他	1億9,373万円 19.7%

平成16年度の国保税の状況は...

支出額の大半を占める医療保険給付費は年々増加傾向にあります。その主な理由として、平成14年の法改正で老人保健対象年齢が段階的に70歳以上から75歳以上に引き上げられたことにより、国保被保険者数が年々増加していることなどによるもので、その結果平成16年度の国保税は、前年に比べ5,400万円(19.4%)の引き上げとなりました。

公債費の負担状況をあらわす

公債費負担比率 8.9%

公債費負担比率は、公債費償還に充てられた一般財源と歳入全体の一般財源総額との割合を示します。標準財政規模（普通交付税の算定上用いられるその自治体にとっての標準的な一般財源の規模）により対比するのに対し、公債費負担比率は一般財源（地方公共団体がその判断で使える収入で、地方税、地方交付税など）総額との対比をします。財政構造の健全性が脅かされないためには、この比率が10%を越さないことが望ましいとされています。

起債許可の目安をあらわす

起債制限比率 2.0%

地方債の許可制限のために総務省の地方債許可方針において定められた指標で、繰上償還などの臨時的な要因や、公債費に充てられる特定の財源、地方交付税などにより他から措置のある財源等を除き、町が負担しなければならない公債費が一般財源に占める割合をいいます。この数値が13%を超えると危険な状態であるといわれ、この指標が20%以上になると、一部の地方債の許可が制限されます。国見町では交付税措置のある有利な起債を選択しており、他市町村が10%を越える中で極めて低い数値を維持しています。

財政の弾力性を表す

経常収支比率 75.8%

財政の弾力性(ゆとり)を見るための指標です。使用道を制限されない経常的な収入(町税、普通交付税等の毎年収入される性質の収入)に対する経常的な支出(人件費、公債費、扶助費の義務的経費のほかの毎年経常的に支出されるもの)の割合を示します。低いほど財政にゆとりがあり、さまざまな状況に柔軟に対応できます。この数値が80%を超えると財政の弾力性を失いつつあるとされています。

問い合わせ
企画財政課企画財政グループ
☎585 2927

私はこう思う

懇談会の発言から

桑折町の伊達7町合併協議会からの離脱、さらには町民有志による合併に関する陳情書の提出を受け、町と議会ではこれらの取扱いについて多くの町民の皆さんのご意見を聴くため、9月10日の町内会長・機関団体代表者懇談会を皮切りに、5地区において合併懇談会を開催しました。

前号でお知らせしたとおり、発言内容をまとめました。皆さんの意見、このような内容でした。

町内会長・機関団体代表者

合併懇談会 9月10日



■ 男性（西大枝）
6町の合併を進めていただきたい。単独では住民サービスに支障がある。大きな市として住民サービス向上に努めてほしい。
合併をして、各地区（現各町）に重点施策ゾーンを設定してほしい。

■ 男性（山崎）
今までこういう形で集まりを持ってきて、合併には全員賛成であったはず。それがなんとなく方向が変わってきたように思えるが、桑折町の離脱が原因なのか、何名かの陳情書が原因なのか戸惑っている。感わされず一直線に進んでほしい。

■ 男性（石母田）
新聞報道を見てみると、桑折町の合併離脱の理由ははっきりしない。本庁の位置とすれば、郡役所があっただけのこと。川西・川東の生活圈・環境が違つとすれば、1年も前から協議会設置して議論してきているではないか。福島市との合併という選択肢ならば、半ば飛び地である桑折は受け入れ難い。桑折が離脱したからといって、国見も同調しようなどと言う考えがあるならばとんでもないことだ。自信と信念を持って、合併に邁進してほしい。

■ 男性（森山）
今まで発言された方と同じ考えだ。離脱はだめ。伊達6町で合併を進めてほしい。

■ 男性（山崎）
合併を目前として、離脱は町民をおおるだけである。今までどおり進んでほしい。
■ 男性（山崎）
陳情書を出された方々は、いろいろ危惧されて提出されたと思う。意見を聞くのも必要だと思う。
■ 男性（西大枝）
合併は避けて通れないとずっと聞いてきた。ここまでかなりの労力・時間・お金を使ってきた。ここに至るの離脱は、国見町がそのままでは大変なことになる、住民の幸せが守れない、と言う判断で白紙に戻すなら良いが、そうでないとするならこのまま進んでほしい。
■ 男性（貝田）
少数意見も尊重しなければならぬが、今までの経緯を良く踏まえて、町長も自信を持って進めてほしい。
■ 男性（石母田）
このような場で率直な意

見も申し上げにくい。住民投票をやるべき。

■ 男性（石母田）
町民の声を吸い上げて決めて行きたい。それはそれでいいことだと思う。ただ吸い上げる方法については問題になつてくると思う。この場が町民の声を代表しているとは言い難い。今後、どのような方法で町民の声を聞き反映させていくのか？

■ 男性（石母田）
子孫のためにも、合併はぜひ進めてほしい。今までの検討・協議を無駄にしないでほしい。

■ 男性（鳥取）
我々は今まで合併に向けて進んできたわけであり、引き続き合併を進めてほしいとの皆様の意見であると感じます。

■ 男性（石母田）
地区懇談会は、若い人たちも集まることのできる時間帯を設定してほしい。

大木戸地区合併懇談会 9月15日



つの流れであり、今が変わる時である。

■ 男性(大木戸)
広く全体を見渡し、先を
読んで行動してほしい。

■ 男性(貝田)
国見町にとっては、桑折
町は深いつながりがあるの
で、桑折町に対して合併に
ついて精力的にお願いして
ほしい。

■ 男性(大木戸)
桑折町が離脱することに
ついて、考え直してほしい
と思うひとりであるが、そ
れぞれ価値観や考え方が違
うのは当然である。

■ 男性(大木戸)
将来を見据えた平成の大
合併は、やらざるを得ない
ものである。

■ 男性(大木戸)
国見町は、健全な財政運
営の中で町政をしてきたが、
これからますます少子化が
進むわけであり、来年には
新たな市としたい方向で進
んできた。

■ 男性(大木戸)
これまでの内容を無駄に
しないように、これからも
力強いリーダーシップをと
ってほしい。

■ 男性(大木戸)
住民の意見をくみ取るた
めにも、この参加者につ
いて賛否をとってもいいの
ではないか？

■ 男性(大木戸)
それぞれの利害を出して
相談すると、まとまるもの
ではない。

■ 男性(大木戸)
先程、住民投票との話し
があつたが、人それぞれ考
え方が違うもの。

■ 男性(大木戸)
平成の大合併、なぜやら
ざるを得ないかを、我々も
よく考えるべきである。

■ 男性(大木戸)
多少の犠牲も覚悟して進
むべきであり、住民への説
明責任を持って、将来を見
据えた前向きな考え方を進
めるべきである。

■ 男性(貝田)
今の意見は、行政側でま
だまだ説明が足りないこと
を言っているのでは。

■ 男性(大木戸)
一番大事なものは、行政サ
ービスを受ける我々住民で
ある。

■ 男性(大木戸)
お願いとして、行政サイ
ドは合併前と合併後で行政
サービスがどう変わるのか
もっと具体的に説明してほ
しい。

以前、茨城県ひたちなか

市に住んでいたが、あちら
の合併は、力関係だけで一
般の住民は無視されていた。
合併について話し合う最
初のステップではないか。

■ 男性(大木戸)
我々住民が、どういう考
えをして、どう動くかをと
らえられない議員は、考え
るべきである。

森江野地区合併懇談会 9月16日



の意思確認を是非やってほ
しい。

■ 男性(大木戸)
今までも懇談会をやつて
きたが、この会場にあつま
るのは、住民の一握りであ
り、会場で発言するのは、
さらに極少数である。

■ 男性(大木戸)
町民の本当の意見を集約
するためには、各戸に配り
各戸から意見を回収するこ
とではないのか。

■ 男性(第9)
もつと慎重に、町民の意
志を本当に確認したいのな
ら、やるべきである。

■ 男性(徳江北)
昨年の合併懇談会で、
町民に意見の確認が必要で
あると、町長にお願いした
が、どうしてできなかった
のか。

■ 男性(大木戸)
現在の6町の中でも、
色々な問題が出てきている
状況であり、現在の経過に
至ったことについて、町民

■ 男性(大木戸)
今までの中で、合併する
ことは全会一致で進んでき
たと認識している。このま
ま進んでほしい。桑折町が
離脱して、なぜオロオロす
るのか。

■ 男性(大木戸)
合併したJA伊達みらい
は順調な状況において、
我々農家として心配するの

■ 男性(大木戸)
友部町では、合併に関し
て今まで3回も壊れている
が、全て議員の個人的な理
由によるものであつた。

■ 男性(大木戸)
現在は、県知事が仲介し
て、合併に向け進んでいる
ようである。

■ 男性(大木戸)
国見町は、少しでも良い
方向に結論を出してもらい
たい。

■ 男性(大木戸)
昔から、町長や議員は慣
例重視であるが、時代の流
れから見ても、合併はひと

は、経済と行政は一体であるべきであるということだ。

■男性(第1)

今までの懇談会において、合併は避けておれない、10年20年先を見通した結果として、やむをえず合併だと認識してきた。

今までの合併の協議については、配布される協議会だよりで理解してきた。

協定項目52の内42項目も済んでいる。新市の名称も伊達市ときまつた。豊かな農村である伊達市。何にもためらうことなく、すばらしい田園都市をつくってほしい。

■男性(第1)

各町の財政状況を調べたが、国見町は伊達7町の中でも状況が極めて良い。しかし、梁川町・保原町は来年の予算編成も厳しいためか、合併を強力に進めている。

私見として、国見町は合併しなくともやっていけると思う。

森江野地区約1、500人の有権者のうち、ここにいるのは70名程度であるこ

の中で、町長・議員はどのような舵をとっていくのか。

国見町50年のあゆみ、ここで終わるのかどうか、町民の本当の意見を聞くべき。

町内会あるいは関係団体の組織全体として議論して意見集約をしたわけでもない中では、個人的な意見の方ばかりである。この意見で決めていいものではない。

住民投票などを実施して、意見多数の方向に進むべきである。

町長がどちらかに決めるとしても、とても重要なことであり、住民投票の多数に進めば、町長として強い根拠となる。

3月までに議決すれば、あと1年大丈夫であることも踏まえ、皆さんの意見を十分聞いて、意見を集約すべきである。

■男性(第4)

以前は誰一人合併を考えられなかったが、今までの経過の中で合併に関する情報の提供を受けて、合併やむなしということに進んできた。

8月下旬の桑折町民は寝

耳に水状態のようであったが、その後、伊達崎地区住民は議会と町のトップがやっていることと言っている。

色々な意見があると思うが、将来に向けてよくなるような立派な合併に向けて町長・議員は指導力を発揮してほしい。

関心のない人は来ないのであり、関心がある人が出席したもの。従来どおり合併を進めてほしい。

■男性(第9)

合併は一体何を目的に考えているのか。目的をはっきりさせて進んでほしい。

■男性(第9)

合併反対の意見はないが、合併の前提条件が一番大切なこと。

一番の問題は、だれでも不安であること。合併して

国見の要望がどれだけおめるのか。保原町は最高のメリットがあるが、国見町の意見が通らないのではないのか。

農家でも大規模農家が必ず良くなるとは言えない、適正規模がより良い。一番

良いのは隣接町との合併と考えている。

国が一年延ばすと言っている。国見もその時間を有効に利用してやってほしいと思う。

■男性(第8)

何で今さら、桑折・伊達・

霊山の問題が出てきて、やたらいいとか、やめたらとかの話になったのか。町民に意見を求められても

将来的には合併しなければやっていけない、合併した方が町民が良くなるというところで進んできたのに。

■男性(第3)

周りの町民に聞いてもあまり関心がない。町長・議員は頭を痛めて

いるが、桑折町が抜けたから国見町も、とはならない。

■男性(第9)

桑折町の離脱によって、親近感のある隣町としては町民も困っている状況。川西、川東、7町など、それぞれの枠組みを考えたことはないのか。

町長は、今までのように合併に向けて行けば、町民はついていったと思う。桑折町はトップで腹を決めた。

住民投票が全体的にいかといえ、そうでもない。10年後20年後を見据えた形で言えば...。上の人が、はっきりとした姿勢を見せてくれないと困る。

大枝地区合併懇談会 9月17日

■男性(川内)

なんで桑折町が離脱したのか。誰も分からないのか。うわさによると、新市庁舎の件と聞くが。

陳情書にあるようにやり直すと、時間的にあるいは法的に可能なのか。

住民投票は反対である。

昨年4月の町議選で、新しい議員を選んだばかりであり、その町議に決めてもらって構わない。我々は議員にゆだねるしかねい。

みんな思っていることは、福島市への合併、伊達郡全

体として…。しかし、10月3日の伊達町の結果いかんでは…、何とも言えない。

過去50年前に国見町ができて以来、この大枝地区は苦しんでいる。この苦しみを、20年後・30年後に味わないようにしたい。

■男性（川内）

他町の様子をみるまで、待つてからでもいいのでは。家族の中でも意見が違う状況であり、最終的には住民投票をして決まれば、それが民主的ではないか。住民投票をしてもらいたい。農業の主要な部分でも、川西は桃で、川東は野菜というように地域性が違う



庁舎は、保原町より、川西の方が一級国道のある川西の方が良い。

国見は、桑折・伊達との流れが強いことを、良く見るべきである。

■男性（築館）

何回も懇談会をし、議会でも審議をして、合併やむなしとしてきた。ここで桑折町離脱となったが、国見町は今までの形で進んでほしい。我々もそのつもりではない。白紙にもどすのではなく、6町でも進めるべき。

■男性（中部）

この問題について、住民はどうしたいと聞かれても、霊山がどう、伊達がどうといわれると、住民は非常に難しく困ってしまう。議員が本気になって進むべきである。いつまでも進めない議員に対して、不信感が町民の間で出てきた。議員の人が、議会としてはつきりとした態度をとるべき。

■男性（築館）

桑折町は離脱したものの、合併しないとは言っていない。

6町はすばらしい伊達市をつくって、後で桑折町を入れてあげるような、桑折町がまざりたいと思うような伊達市をつくること、我々の責務である。

合併は、大変なこととは知っていたが…。

昨年4月の町議選で、候補者はすばらしい合併を…と話していた。うそをつかないようにしてもらいたい。

■男性（川内）

梁川町は借金があるから合併した方が良いと思っている。

国見町が合併すると、得るところやダメになるところ、町民はわかっているのか。

桑折町は、借金が少ないから、合併して他の町の分を負担したくないから、抜けたのではないのか。

小坂地区合併懇談会 9月21日



一致する合併がいいのでは。他県では、生活圏が一致することで、県境を越えて合併しているところもある。子供のとって幸せかどうか。国見町に引越して3年。

道路整備も良く、水道料金も安い国見町が、保原町中心の合併に参加するのはどうか。もっとゆつくり時間をかけて合併すべき。

■女性（板橋）

このような懇談会には初めて参加した。今まで、広報や機関紙を見てきたが、一番表面化していないのは、合併に関するメリット・デメリットがはつきり見えていない。これについてはいかがか。

■男性（内谷東）

桑折町の離脱。霊山町も何か出てきた。伊達町は町長選挙。そんな中で、国見町ももう少し慎重に、原点に戻って考えるべきではないのか。

■男性（板橋）

桑折町が抜けたというところで、川西の国見が不利な立場になるのでは。

■男性（板橋）

国見町にとって、行政圏・生活圏が一致しない組合せではないのか。警察署・消防が桑折町で、市役所は保原町、生活圏が

もしも3町が抜けた場合は3町になる。その時町長はどんな腹づもりなのか。

各町内会長は、町内会の中でとりまとめていると聞いているが、内谷東では、そのような会議はもたれていない。合併して50年を迎える国見町がなくなるのは、とても残念でならない。もっと時間をかけてやるべきだと反省している。このように重要なものは、真剣に討議され、小さな意見も集約して対応すべきである。

説明不足はこれから困る。町内会長や町の課長など、責任のある者は、細かく説明会を開いて対応して進めてほしい

■男性(鳥取)

国見町は優秀な町長や議会のおかげで、立派な病院もあり、ほ場整備もできた。高速道路のインターチェンジもある。他の6町には無いし、真似もできない。

こんな国見町が無くなってしまうのは、何とも言えなほどさびしい。合併しないで生き残る道は100パー

セント無いものか。

矢祭町の町民と話したが、これから税金がどれだけ上がるのか心配していた。合併しても、今までと同じ交付税が来るとは限らない。税金が絶対上がらないものではないと考えるが。周りでも、私と同じ考えの者はいることを考えてほしい。

■男性(泉田上)

当然合併せざるをえない。このまま時間を長くかけて問題を解決するのは、地域住民に負担をかけるだけである。合併して、住民全体で問題を解決すべきである。

■男性(板橋)

合併は避けて通れないのはわかっているが、合併の枠組みについて、現在の枠組みだけでなく、他の枠組みについてコミュニケーションはあるのか。

メリット・デメリットやコミュニケーションについて、役場に電話で聞いたところ、町ではコミュニケーションはしていない、合併協議会でやっていると言われた。

もっとわかりやすく、国見町の人がわかるものを作るべきではないのか。

■女性(泉田中)

(意見として)住民投票をしてほしい。

■女性(板橋)

桑折町は、合併によるデメリットが多いから、離脱したと思われるので、おおいに検討してほしいか。

■男性(鳥取)

住民投票は、かなり経費がかかると思うが、ぜひやってほしい。

■男性(内谷東)

枠組みの中で、もう一度考えてもらいたい。4号線をもった3町もありえるのかと。

■男性(太田川)

合併は来年3月で終りか。役場の職員の問題。市役所を新たに造る建設費は。議員が特例で2年延びると経費は。合併特例債はどのくらいか。頭に描いてきたのか。

一番心配するのは、町の職員はそんなにいらぬ、いつ定員に整備するのか。町から委託されてるゴミ収

集等の業者は、余った町の職員が対応して、それらの弱者が切り捨てられるのではないか。

来年3月の合併は早々ではないのか。

県議会は35名実は58名)でやっているのに、ひとつの市が60名や100名とはおかしい。民意を反映するというところで、議員を多くするのならわかるが...

藤田地区合併懇談会 9月24日



■男性(大町北)

合併賛成の立場である。桑折町の離脱の理由はよくわからないが、おそらく市役所の位置が大きな要因に違いない。

国見町での合併反対には理解できない。自治体の歴史は合併そのものである。いわき市に2年間単身赴任

していたが、合併し大きくなったために困ることはない。

■男性(石母田北)

桑折町の離脱は何でなのか、よく聞いてほしい。

■男性(山崎館)

合併は悪いんだ、合併すると損する、という主旨の新聞折込チラシに対し、町当局の対応として、反対論など出すことはあるのか。そのままにすると、みんなが合併すると損をすると思ってしまう。今までの説明はとうに忘れてしまっている。

合併をするとうなると、アピールする必要がある。陳情者の人数、氏名は。

■男性(山崎館)

合併は賛成だが、町民は何がなんだかわからない状

況である。合併すると、良いところや悪いところの説明があればいい。

懇談会も今までの報告だけでは、賛成もなにもわかわらない。

もう一歩進んで、合併協議会委員や議会議員から一言あいさつをもらいたい。

今までの広報や協議会だよりなどの情報提供について、見る人は半分も満たないし、見てもわからない。

その説明にいかができるのか。今までの懇談会の状況はどうなのか、報告をもらいたい。

新聞のチラシは、良いことも悪いことも書いてなく、あまり参考になるものでもない。これに躊躇するくらい、勢いをもって進めてほしい。

■男性（宮町南）
8万の人口で将来やっていけるのか。私は30万以上でないといけないと考える。伊達郡と福島市が一緒になるざるをえないのでは。

このままでは小さい町が乱立の状況、30万人以上のまちについて意識はあるのか。福島市と一緒になる方法はないのか。

■男性（大町南）
いいことばかりでなく、悪いこともある。町長もはっきり言ってほしい。

■男性（大町北）
合併について1から10まで教えられていないのに、ここに来て意見をと言われてもできない。

町民の意見を聞く前に、我々の負託を受けた議員ひとりひとりの意見を聞きたい。

■男性（石母田表）
各地区の懇談会での意見は、概ね賛成的なものだと思われるが、ある特定の人に片寄った意見であり、真意はわからない。

今後、町民の意見をまとめるというが、進めていく断定する、具体的な方法はあるのか。

■男性（鶏町）
町長の発言は住民投票はないものと考えられるが、陳情書にある住民投票については無視するのか。

4月の統計調査員の会議では、町長は住民投票はやらないと言っていた。

9月10日の合併懇談会を傍聴したが、わずか40分程度で終わったのでがっかりした。これから来年3月まで、じっくりやってほしい。

■男性（大町北）
議員は、賛成多数なのか、反対多数なのか。負託を受けた議員の決定に対して、混乱はしない。

これでは国見町議会は何をしていると言われても仕方がない。

■男性（石母田表）
町民の意見を聞いてが前提だが、その意見をどのように認識し、合併の道すじを、どの段階で、だれがどのように決めるのか。参加者も不参加の方も危惧していると思う。

これからの若い人の将来に関わることを、町長や議会の特定の方々に決定しても構わないのか。決めることができるのか。

最大公約数的に集約する判断方法とは何だ。アンケート等についての執行部の考えは。

■男性（泉田中）
今日の懇談会について意見をまとめるのは無理だろう。どういう手順で意見をまとめるのか。私も合併についてわからない。意見を聞く場と言われても、判断できる材料がないので、発言ができない。

まず、合併のメリット・デメリットについて、客観的に情報を出していただきたい。

■男性（徳江北）（森江野地区へも出席 発言済）
昨年11月にも、町民の意見の確認が必要であると町長に意見したが、時間がなくて、合併ありきで進めてきた。今も町長は時間がなくてと発言している。

相手があるのはわかっているが、町から本当の説明がされていない。

当然方向性を見いだすために、町民の意識調査をすべきと言ってきた。

広く住民の意見を聞いて、町として判断したいと言うが、住民の本当の意思・意識を聞くのはどうやるのか。時間が無いだけではすまない。住民を無視することでは

ある。合併していいのか、悪いのか、わからない状況の中で、今後どうやって町民の意見を集約するのか。その方法論は？

議員として、支援している人達の意見を集約しては当然だったのに。議員の良識しかない。判断を誤らないように。

■男性（大町南）
住民の意見を聞いて集約しても、それは不可能。桑折町が抜けてもこのまま進むとの、報告してくればいい。

陳情に対する議会の連合審査が実施され、今後「合併に関する住民アンケート調査」を実施することになりました。審査等の詳細については「議会だより号外」でお知らせする予定です。

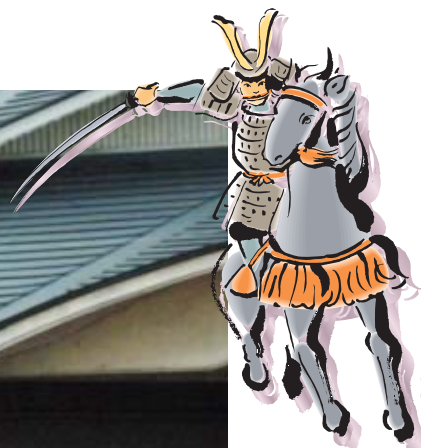
■男性（泉田中）

■男性（大町北）

■男性（大町南）

■男性（大町北）

時代絵巻、ここに再現



町村合併50周年記念事業

第9回国見町義経まつり



第9回を迎えた「国見町義経まつり」は9月23日（く
にみの日）に開催され、歩行者天国などの楽しい催しに、
大勢の方々が繰り出しました。メインの武者行列では、
観月台公園での出陣式に続き、町内各小学校の鼓笛隊パ
レードを先頭に、時代絵巻さながらの鎧兜を身にまとっ
た武者たちが勇壮に練り歩きました。騎馬隊デモンスト
レーションは今年は大木戸地区に出陣、詰め掛けた観衆
を楽しませました。



騎馬隊、貝田宿へ出陣！！



◀ドミニク先生扮する「佐藤継信」を先頭に、藤田商店街へ武者行列が到着。



★主役はこの人！★

「源義経」役、安藤恵子さん(前田)

AQ 源義経になった感想は？
 「歴史上の人物では、『源義経』が一番好きなので、配役についている間は幸せいっぱいでした。鎧はとても重かったけど、楽しいひとときを過ごさせていただきまして」と語って下さいました。

テープカットを合図に歩行者天国オープン！▶



◀星野巖さん扮する「佐藤忠信」が大将へ口上を述べる。



武者行列終了後に、馬の試乗(?)会。楽しそうでした。▶



った! 3

0周年記念事業

民大運動会



恐るべし、森江野地区！今年も圧勝でした。
(綱引き・決勝)



▶風のよりに颯爽と！
忍者になれるかな？でも落っこちそう…
(忍者の修行)



台風第22号の接近により、開催が危ぶまれた今年の運動会。
町内にたいした被害もなく、予定通りの開催となりました。
2年連続グリーンアリーナ923での運動会では、地区対抗や一般参加の競技など、大勢の皆さんが参加されました。昼には町内5つの小学校の鼓笛パレードが行われ、競技は地区対抗の「綱引き・決勝」でフィナーレを迎えました。

大木戸小学校 9月12日

町内小学校唯一の秋の運動会。心身ともに充実した児童たちの演技が光ります。
がんばれ！あと少し。



藤田幼稚園 9月25日

朝方の雨で体育館での開催となりました。所狭しと演技を繰り広げ、園児たちの元気な歓声が響きました。



藤田保育所 10月2日

絶好の秋晴れに恵まれ、園児たちは飛んだり走ったり跳ったり、元気いっぱいです。玉いれ、どちらが勝ったかな？



秋の大運動会

跳んだ！走
町村合併5
平成16年度町民

プログラム

- ラジオ体操（全員）
- もうじゅう狩り（小学校4～6学年・個人）
- 宝ひろい（幼児・自由参加）
- 宝ひろい（60歳以上・自由参加）
- ボール隔てて熱い仲（一般男女・地区対抗）
- 忍者の修行（小学校1～3学年・個人）
- 足元に気をつけて（一般男女・地区対抗）
- 玉いれ（50歳以上・地区対抗）
- 運がよければ...（親子・個人）
- 綱引き〔予選〕（一般男女・地区対抗）
- パン食い競走（男女個人・自由参加）
- スポーツ民踊（あつかし学級・成人学級・くにみ女性教室）
- 各小学校鼓笛隊パレード 県北中プラスバンド演奏
- くるくるまわって（中、高校生・個人）
- パパ安全運転よ（一般男女・地区対抗）
- とべ！とべ！縄とび！（男性・個人）
- かりもの競走（一般男女・地区対抗）
- ケツ圧測定（女性・個人）
- 綱引き〔決勝〕（一般男女・地区対抗）
- 国見音頭・国見夢音頭（全員）



◀地区対抗戦は、小坂地区に栄冠！

地区対抗戦 結果

優勝	準優勝	第1位	第2位	第3位	敢闘賞
小坂	森江野	藤田B	大木戸	大枝	藤田A
70点	58点	46点	42点	39点	35点

やりがい、見つけた？

- 中学生職場体験学習 -



◀お昼時。
下げ膳も手際よく...ね！
(桜華楼にて)

命の現場、表情も真剣です▶
(公立藤田総合病院にて)



◀黙々と品出しを続ける。
(コメリH&G国見店にて)



マネキンを相手に悪戦苦闘
(ヘアサロン髪ingにて)



● 佐藤 茜さん ●

(公立藤田総合病院に勤務)

「とても緊張したけど、楽しく
働くことが出来たと思います。」

9月9日、10日の2日間、県北中学校2年生108人による
職場体験学習が行われ、町内40箇所の店舗、事業所に分かれ、
初めての「仕事」を経験しました。
生徒たちは慣れない環境、慣れない仕事に緊張しながらも、
精一杯働く事の大切さを学んでいました。
将来の「やりがい」見つかったでしょうか？

みんなで守る

住みよい環境

環境美化推進

コンクール入賞者が決定

本年4月1日に制定された「環境美化推進要綱」の普及・啓蒙を推進し、環境美化への関心や認識を深めて頂くため「環境美化推進ポスター・標語コンクール」の作品を募集した結果、標語部門301点（中学生270点、一般31点）、ポスター部門15点（小学生）の多数の応募がありました。



9月24日の選考審査を経て、10月4日、役場において表彰式を行い、富永町長、佐藤富子環境美化対策懇談会会長、吉田孝夫教育長よりそれぞれ賞状と賞品が授与されました。

なお、受賞作品については町内各所に掲示し、環境美化を推進していきますので、きれいで住みよい国見町になるよう町民の一人一人のご協力をお願いします。

国見町長賞

【ポスター部門】
紺野 柚美さん
(小坂小5年)



環境美化 対策懇談会会長賞

【ポスター部門】
仲野 裕太さん
(藤田小4年)



国見町教育長賞

【ポスター部門】
武田 賢成さん
(藤田小1年)



【標語部門・中学生の部】

おそくない 一人一人の 心がけ
きれいな地球 明るい未来
齋藤 幸恵さん
(県北中3年)

【標語部門・中学生の部】

佐藤 ルミさん
(県北中3年)

【標語部門・一般の部】
愛犬と
ルールを守る
散歩道

【標語部門・中学生の部】

ゴミの
自まんの町を
つくろうよ
藤田 麻里さん
(県北中2年)

【標語部門・一般の部】

環境美化は 一人一人の 心がけ
未来へ残そう 国見の山河
阿部 秀男さん (藤田)

三の輪俊幸さん (森山)

環境美化に関する
お問い合わせは：
住民生活課
住民グループ
☎ 585 2114



わたしも指揮者！

9月12日、観月台文化センターにおいて、福島市民オーケストラによる「ファミリーコンサート」が行われました。コンサートでは体験コーナーが設けられ、観客による指揮者の体験や楽器の演奏などが行われました。

9月の
グラビア

きれいな水に…

アクアクリンあぶくまにおいて、恒例となった「下水道まつり」が開催され、多くの人でにぎわいました。マスのつかみ取りや下水道クイズラリーなどの楽しい催しに、子どもたちの歓声が響き渡りました。



「10歳」おめでとう

手話サークルくりおね会(赤間可奈子会長)はこのほど設立10周年を記念して、手話コンサートを開催しました。「世界に一つだけの花」「アンパンマンマーチ」などおなじみの曲を手話で歌うコンサートに、大勢詰め掛けた観客から温かい拍手が送られました。



第2分団第2部へ感謝状

国見町消防団第2分団第2部(羽根俊一分団長、佐藤誠部長)へ、JR東日本福島支店長より感謝状が贈られました。JR東北本線石母田地内で起きた人身事故の際の、迅速な現場活動に対して贈られたものです。



入選おめでとう

小さな画家の家(石原晃雲代表)で絵を学ぶ子供たちが活躍しています。第51回日本ジュニア展に入選、第17回日光山全国書画コンクールでは日光市長賞に輝くなど、多数の入選を果たしました。
= 写真は日本ジュニア展入賞「剣道」(藤田小4年大賞秀人さん)、日光山書画コンクール日光市長賞「お姉さん」(高2羽根実佳子さん) =





40歳以上の男女を対象に大腸がん検診を行います。
* 受診対象者には、後日ハガキで個別に通知いたします。

保健だより

保健福祉課 保健グループ ☎(585)2783
hoken@town.kunimi.fukushima.jp

【月日】	【地区】	【時間】	【会場】
11/10 (水)	森江野	午前9:00~10:00	森江野町民センター
	小坂	午前10:30~11:30	小坂農村総合管理センター
	大枝	午後1:30~2:30	大木戸ふれあいセンター
	大木戸	午後3:00~3:45	東部高齢者等活性化センター

【月日】	【地区】	【時間】	【会場】
11/11 (木)	藤田	午前10:00~12:00 午後1:00~3:00	観月台文化センター 大研修室

- 採便容器の回収は、1週間後の同じ曜日、時間、会場で実施予定です。
- 対象地区で都合が悪い場合は、別会場でもかまいません。また、容器の受け取りは、家族の方等代理も大丈夫です。
- 料金等：200円（回収日に徴収します）但し、70歳以上の方、国民健康保険に加入（保険証を必ず持参してください）、生活保護世帯の方は無料となります。
ハガキを必ず持参してください。
春の健康管理世帯調査アンケートで町の検診を希望しなかった方で、新たに検診を希望する場合は、保健福祉課 保健グループまで連絡願います。

*** 育 児 教 室 ***

該 当 児	実 施 日	受 付 時 間	会 場
平成16年5月~6月生まれの幼児	12月2日(木)	午後1時30分~午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【実施内容】身長・体重測定、調乳、離乳、予防接種などについて
《持参するもの》母子健康手帳を忘れずに！

*** 乳 児 健 診 ***

該 当 児	実 施 日	受 付 時 間	会 場
・3か月児（平成16年8月生まれ） ・9か月児（平成16年2月生まれ）	12月16日(木)	午後1時30分~午後2時	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、予防接種などについて
《持参するもの》母子健康手帳を忘れずに！

*** 1 歳 6 カ 月 児 健 診 ***

該 当 児	実 施 日	受 付 時 間	会 場
平成15年3月11日~ 平成15年6月30日生まれの幼児	12月9日(木)	午後1時30分~午後2時	観月台文化センター 大研修室

【健診内容】内科と歯科の医師の診察、歯科衛生士による歯みがき指導、生活保健指導、身長・体重測定を行います。
心理判定員による相談・指導...子育てに関する不安や悩み等、お気軽にご相談ください。
栄養指導（おやつを試食）もあります。
《持参するもの》母子健康手帳と1歳6カ月児健康診査票（必要事項を記入してください）を忘れずに！

愛の献血にご協力を！

- 成分献血は、検査を含め約1時間かかります。ご協力くださる方は、あらかじめご連絡ください。
- 日本赤十字社では本年10月1日より、輸血用血液の安全性をさらに向上させるため、献血受付の際に身分証明書などを提示していただくことになりました。運転免許証や健康保険証などをご持参下さい。

【場 所】	【受付時間】
八巻石材工業(株)国見工場前	午前9時00分~午前11時30分
(株)大岩機器工業所 国見事業所前	正 午 ~ 午後1時
(株)福梁製作所前	午後2時30分~午後3時45分
清水製作所(株)福島工場前	午後4時 ~ 午後5時

インフォメーション

お知らせ

「税」の作品展

11月11日～17日の「税を考える週間」にちなみ、税の作品展を開催します。会場には国見町からの入賞作品も展示されます。ぜひご覧下さい。

日時：11月5日～7

日午前10時～午後5時

場所：福島市コラッセ

セフクしま4階多目的

ホールB

問い合わせ

福島税務署

☎534 3121

年末調整説明会

所得税の年末調整説明会が開催されます。

年末調整とは、給与支払者が給与所得者の1月から12月までの源泉徴収税額と、給与総額に対する税額との差額を精算するもので、サラリーマンにとっては確定申告に代わる大切な手続きです。

日時：11月16日(火)

午後1時30分～ 場所

：伊達町ふるさと会館

対象：各事業所の給与事務担当者など

問い合わせ

福島税務署

☎534 3121

自賠責保険・共済の期限は切れていませんか？

自賠責保険・共済は、万一の交通事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自動車に加入が義務付けられている保険・共済です。特に車検制度のない原動機付自転車、250cc以下の軽二輪自動車は、期限切れ、かけ忘れにご注意を！

自賠責制度の詳しい内容は<http://www.jibai.jp/>をご覧ください。

問い合わせ

国土交通省東北運輸局

☎534 3121

ドライバーの皆さんへ

クルマの日常点検、定期点検をきちんと行っていますか。愛情こまやかな点検が、人も車も、環境も守ります。

国土交通省では、関係省庁、自動車関係団体の協力を得て、本年10月の1カ月間を重点期間とし、「自動車点検整備推進運動」を全国的に展開しています。

皆さん、日常点検や定期点検をきちんと行っていますか？車の部品は走行や時間の経過に伴い劣化しています。しかし、日常細やかな点検を行っていただければ、運転中のトラブルの多くは回避できます。クルマに注がれる愛情は、クルマを守るだけでなく、人の命や環境を守ることに繋がります。

問い合わせ

国土交通省東北運輸局

福島陸運支局

☎546 0343

ご存知ですか？「スマーク」

標準営業約款制度（スマーク）は法律で定められた消費者（利用者）を擁護する制度です。厚生労働大臣認可の約款に従って営業することを登録した「理容店・美容店・クリーニング店」では、店頭にスマークを掲げています。

登録店は技術・安全・衛生を約束する信頼できるお店です。

問い合わせ

(財)福島県生活衛生営業指導センター

☎525 4085

2005年(平成17年)国勢調査標語・ポスター図案募集します

総務省統計局では、2005年国勢調査の実施に当たり「標語・ポスター図案」を募集します。

●応募方法

「標語」...官製はがき、インターネットメールで応募

「ポスター図案」...郵便または宅配便で応募

●募集期間

平成16年11月4日(木)まで

●送り先

〒162 8668

東京都新宿区若松町19 1

総務省統計局統計調査部国政統計課「平成17年国勢調査標語及びポスター図案募集担当」

<http://www.stat.go.jp/>

●問い合わせ

03 5273 1155



伊達地方消防組合からのお知らせ

蜂刺されに注意!

毎年蜂に刺された話を聞きます。最近山だけでなく、市街地でも蜂の巣を見かけるときがあります。

蜂に刺されないようにするにはどうしたらよいのでしょうか。

急な動きはしない

スズメバチは横へ急に動く反応しやすいので、蜂を手で払ったり急に向きを変えないようにします。もし巣を見つけたときは姿勢を低くして静かに後ろに下がって巣から離れるようにします。

刺されやすい色と身なりをしない

スズメバチは黒い色に対して激しく攻撃してきます。白や黄色、銀色などは比較的安全です。黒い服やひらひらするものは巣の近くでは刺されやすいので注意してください。

巣の場所がわかっている場合は

近づいたりいたずらをしない。

巣の場所がわからない場合

蜂がえさをとっているところでは、蜂を怒らせないようにする。

部屋の中や車の中に蜂が入ってきた場合は

窓を開けて出て行くのを待ちます。蜂は明るい方向へ向かう性質があり、そっとしておけば自然に外へ出て行きます。たたいたり追い掛け回さなければ刺すことはありません。

蜂に刺されないようにいくら注意していても、不幸にも蜂に刺されてしまう事もあります。そのときは落ち着いて次のように行動してください。

刺された場所が巣の近くなら、速やかに巣から離れます。1匹の蜂に刺されると毒液(興奮物質)が空中に撒き散らされるため、多数の蜂の攻撃を受けることがあり危険です。

傷口を流水(水道水など)でよく洗い流し、手で毒液をしぼり出すようにします。毒を薄める効果と傷口を冷やす効果が期待できます。

患部に虫刺されの薬を塗ります。アンモニアやおしっこは効き目がありません。

刺されてすぐに具合が悪くなったり、じんましんが出てきたらすぐに病院で見てもらいましょう。刺されてから数分から十数分で、血圧低下と呼吸困難を起こす「アナフィラキシーショック」で死亡することもあります。

恩給欠格者、引揚者の皆様へ
旧軍人等で恩給等を受けていない恩給欠格者の方、終戦に伴い本邦以外の地域から引き揚げた方、閣下大臣の書状等を贈呈していません。請求書類は町保健福祉課の窓口にて備え付けてあります。

ります。
資格要件などのお問い合わせは、独立行政法人平和記念事業特別基金までお願いいたします。
問い合わせ
☎ 0120 234
933
http://www.heiwago.jp/

平成16年度
赤い羽根共同募金運動
標語入選作品
「やさしさが
笑顔へ変わる
赤い羽根」
優秀賞 松崎 可奈
(福島市立大島中)

11月の心配ごと相談

5日	熊坂 文夫さん
	斎藤 洋子さん
15日	三瓶 茂さん
	近藤 時子さん
25日	小坂 精一さん
	佐久間モトさん
場所	役場(2階)相談室
時間	午前9時~午後

人口と世帯

平成16年9月1日現在
人口 10,876人(+8)

男	5,229人(+9)
女	5,647人(-1)
出生	4人
死亡	8人
転入	29人
転出	17人
世帯	3,238世帯

お子さまの誕生おめでとう

佐藤 菜子さん	昭文さん
菊地 翔琉さん	一貴さん
長谷川 紗花さん	伸也さん
星 龍之介さん	久宏さん
岡崎 彩那さん	義弘さん
大槻 翔とあさん	公彦さん
宗像 優希さん	次男さん
松浦 雄樹さん	信雄さん
佐藤 江利子さん(原)	江利子さん(原)
純 子さん(板橋)	純 子さん(板橋)
幸 代さん(高城)	幸 代さん(高城)
真由美さん(光明寺)	真由美さん(光明寺)
直 子さん(坂)	直 子さん(坂)
亜 衣さん(大坂)	亜 衣さん(大坂)
美由紀さん(第2)	美由紀さん(第2)
ミイさん(大木戸)	ミイさん(大木戸)

(9月末日までに、当町窓口で受付した方で、住所を有する方を掲載しました。)

結婚おめでとう

紺野 哲朗さん	宮町北
引地 由美さん	宮町北
秦 哲也さん	本町
佐々木真里さん	本町
徳江 宏行さん	宮町北
佐久間夏恵さん	宮町北
田原 秀次さん	滝山
羽賀夕香里さん	滝山
鈴木 サツさん(川内)	鈴木 サツさん(川内)
舟山 芳子さん(宮町北)	舟山 芳子さん(宮町北)
中野 浩行さん(鶉町)	中野 浩行さん(鶉町)
佐藤 良弘さん(貝田)	佐藤 良弘さん(貝田)
本田 清吉さん(鳥取)	本田 清吉さん(鳥取)
佐藤 フサさん(北部)	佐藤 フサさん(北部)
遠藤 照美さん(板橋)	遠藤 照美さん(板橋)
佐藤 榮吾さん(泉田)	佐藤 榮吾さん(泉田)
石井きみ子さん(第1)	石井きみ子さん(第1)
黒田 千代さん(大町北)	黒田 千代さん(大町北)

おくりものに申し上げます

掲載を希望されない方は、届け出の際にお申し出下さい。

生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
 (観月台文化センター)
 (585)2676 FAX(585)2707
 shogai@town.kunimi.fukushima.jp

町・民・陶・芸・教室

八月二十一日から四回にわたり学習し、九月十八日に閉講しました。

十五名の参加者は、陶芸家佐久間一先生からご指導を受けながら、備前土ひだすきと高田土の二種類の粘土を使用し、思い思いの作品づくりに励みました。

備前土ひだすきは、土がしっかりと扱いやすく、無釉薬仕上げで出来上がった器に参加者も大満足でした。高田土には、黄色とピンクの染め粉を練りこみ、マールや縞模様、市松模



様の可愛い色合いのカップや角皿、茶碗などを透明の釉薬で仕上げました。手作りの夫婦湯呑みを両親の記念日にプレゼントするといった参加者もあり、心のもったオ리지ナルの陶器を作ることができました。

行事のお知らせ

《10月》

- 19日(火) 子ども移動図書館(大枝小) 阿津賀志学級(書道グループ)
- 20日(水) くにみ女性教室(折り紙グループ) 子ども移動図書館(藤田2年)
- 24日(日) 国見町文化祭(音楽芸能発表会)
- 25日(月) 阿津賀志学級(秋の研修旅行)
- 26日(火) 阿津賀志学級(書道グループ)
- 28日(木) 町民教室(ハーブの魅力と育て方教室)
- 30日(土) 国見町文化祭(総合展示会) ~31日
- 31日(日) 子育て教室(焼き芋パーティー)

《11月》

- 1日(月) 休館日
- 2日(火) 子ども移動図書館(小坂小)
- 8日(月) 子育て教室(幼児向け魚料理)
- 10日(水) くにみ女性教室(調理実習) 阿津賀志学級(カラオケ)
- 11日(木) 子ども移動図書館(森江野小)
- 12日(金) 子ども移動図書館(藤田1年) 成人学級(体力づくり)
- 13日(土) 少年仲間づくり(竹炭焼き体験)
- 15日(月) 子ども移動図書館(藤田2年)
- 16日(火) 子ども移動図書館(大枝小)
- 17日(水) 子ども移動図書館(大木戸小) 阿津賀志学級(健康教室)
- 20日(土) 国見町青少年健全育成推進町民大会 親子映画会
- 24日(水) 子ども移動図書館(藤田3年) 子育て教室(絵本の読み聞かせ)
- 26日(金) 町民料理教室
- 30日(火) 町民料理教室

平成17年

国見町成人式

☎585 2676

学習課(観月台文化センター内) 問い合わせ・申し込み先: 生涯学習課(観月台文化センター内)

期日: 平成17年1月9日(日)
 日程: 受付 午前10時から
 式典: 午前11時から11時30分頃
 記念パーティー: 正午から午後1時頃
 会場: 国見町観月台文化センター
 該当者: 昭和59年4月2日から60年4月1日までに生まれた国見町在住の方を対象としますが、町外在住の方で出席を希望する方は、教育委員会生涯学習課へお申し込みください。
 内容: 式典では、成人証書と記念品の贈呈があります。式典後には、記念撮影や記念パーティーを行う予定です。詳しいことは、12月上旬に該当者あてに送付される案内状をご覧ください。問い合わせ・申し込み先: 生涯学習課(観月台文化センター内)

新成人者名簿

(10月14日現在、敬称略)

小坂地区【14名】

安藤 和希 / 朽木 孝親 / 佐藤 香織
 笠松 幸治 / 佐藤 隆 / 緑上 和幸
 横山 翔太 / 安孫子由香 / 佐藤 直美
 仲野 章太 / 松浪 亜美 / 後藤 悠子
 鴨田 直樹 / 菅野 千裕
 藤田地区【40名】
 高橋 潤 / 大塚 裕司 / 國分 幸也
 後藤 英美 / 佐藤 香織 / 大塚 奈々
 松浦 直生 / 比金 竜也 / 菊地 裕介
 岡崎 祐太 / 高橋 学 / 寺島 敦史
 八島 敏和 / 大槻 雄也 / 佐藤智恵美
 佐藤 未来 / 菅野 友加 / 武田 正人
 鴨田 麻衣 / 徳江 真彦 / 佐藤 香那
 鈴木 康寛 / 吉田有希恵 / 武田久美子
 羽根 雄介 / 吉田 憲治 / 橋本 麻弥
 後藤 麻美 / 安孫子 恵 / 後藤 里美
 高橋 康裕 / 武田和歌子 / 松田 丈史
 藤田 恵実 / 木村和佳子 / 幕田 幸恵

村上 さえ / 神田亜矢子 / 田中 祐介
 齋藤 純也

森江野地区【21名】

佐久間 均 / 佐藤 一城 / 佐久間静香
 佐久間義弘 / 佐久間織絵 / 武田 毅
 阿部 真人 / 武田 奈々 / 佐藤未奈子
 徳江 健 / 引地美由紀 / 佐野 祐樹
 穴戸 和晃 / 八巻 国宏 / 実沢 拓哉
 佐野 友美 / 菊地 千広 / 高橋 友則
 高橋 裕美 / 菊地 美奈 / 大内 美香
 大木戸地区【17名】
 鈴木 浩太 / 高橋 祐也 / 武田 光司
 大沼 知世 / 高橋 千春 / 高橋なおみ
 佐藤真由子 / 渡辺 裕昭 / 佐野 広典
 紺野 照美 / 松浦 慶明 / 松浦 啓太
 松浦 淳子 / 菊池 宏之 / 吉川 郷史
 渡部由紀子 / 遠藤 由美子
 大枝地区【10名】
 佐藤 紀史 / 桜澤 啓子 / 瀬戸 和也
 鈴木 正人 / 鈴木 将嗣 / 佐久間公貴
 鈴木 悟 / 鈴木明日香 / 鈴木智恵美
 鈴木恵利佳

観月台 文化情報

入場無料

親子映画館

「明日の風に向かって ～ありのまま舎物語～」

と き：平成16年11月20日(土)
午前10時30分～

進行性筋ジストロフィーという難病を抱えながらも希望をもちつづけて生きる少年の愛と感動のノンフィクション物語



第33回 国見町文化祭

- ▶開会式
10月24日(日) 9:30～
 - ▶音楽芸能発表会
10月24日(日) 10:00～
 - ▶総合展示会
10月30日(土) 9:00～16:30
10月31日(日) 9:00～17:30
- 場 所 観月台文化センター

問い合わせ 生涯学習課 (585)2676

町民料理教室 参加者募集

スローフードを食しましょう。

目的

地元で採れた食材を使い、郷土に受け継がれている料理を食することにより地産地消と昔ながらの食習慣を再認識する。

開講日 11月26日(金)、11月30日(火)

場 所 観月台文化センター 栄養指導室

時 間 午前9時30分～午前11時30分
(2時間)

定 員 30名

講 師 松浦 和子さん

(国見町生活研究グループ代表)

内 容(献立)

1日目 玉子の袋煮、ひきないり、みず菜のサラダ、いか人参、ごはん、いもがらの味噌汁

2日目 しんご餅(3品)、大根のあっさり煮

対 象 国見町在住又は町内の職場に勤務する方

材料費 800円

申込み、問い合わせ

下記に11月12日(金)まで申し込み下さい。

電話での申し込みも受付けます。

(生涯学習課生涯学習グループ ☎585-2676)

反射材 みんなでつけて
交通安全

町 東 半澤ミサラ

交差点 背負う孫が
右手を上げる

山崎田 澁谷 幸子

【最優秀作品】
ゆとりある 時間を待つ身に
事故はない

第 一 三の輪久美

交通安全標語募集は、学級の交通安全大学講座として秋の全国交通安全運動に併せ学級生の自宅学習の成果として実施しました。

阿津賀志学級 「交通安全標語」

横断時 自分の足腰 考えて
大町南 角田 寛
小さな手 つないで渡る
耕 谷 斎藤トモ子

「ただいま!」と 無事故で帰る
孫の顔 第九 実沢トキ子

反射材 目立つ服装 身を守る
鳥 取 高橋 昭子

歩行者と 同じ右だよ 電動車
宮町北 阿部 キヌ

夜道には 必ず付けよう
反射材 大木戸 松浦サト子

「ありがとう」 無事故待ってる
家族の笑顔 源宗山 安彦 フサ

- 国見町町内一周駅伝 -

町内一周駅伝競走大会の参加チームを募集しています。

- ・日 時 11月3日(祝) 午前9時スタート(上野台・総合運動場)
- ・区 間 10区間(25.1km) 5区は女性の指定区間
- ・種 別 一般の部、中学生の部
- ・参加資格 町民、町内の職場に勤務している人で編成したチーム
小学校区単位で編成したチーム 職場、職域で編成したチーム 愛好者で編成したチーム 中学生以上の人で編成したチーム
- ・申 込 み 所定の申込書を10月25日(月)まで生涯学習課へ。

募集

- 腰・ひざ痛予防体操教室 -

- ・日 時 11月18日(木) 午後7時30分～午後9時30分
- ・場 所 観月台文化センター・大研修室
- ・対 象 町在住又は在勤の方
- ・定 員 20人程度
- ・内 容 医師による腰、ひざ痛を予防するための講義と体操
- ・持参するもの スポーツシューズ、筆記用具、バランスボール(持っている方のみ)
- ・申 込 み 11月4日(木)まで生涯学習課へ。
(電話申込み可。585-2676)

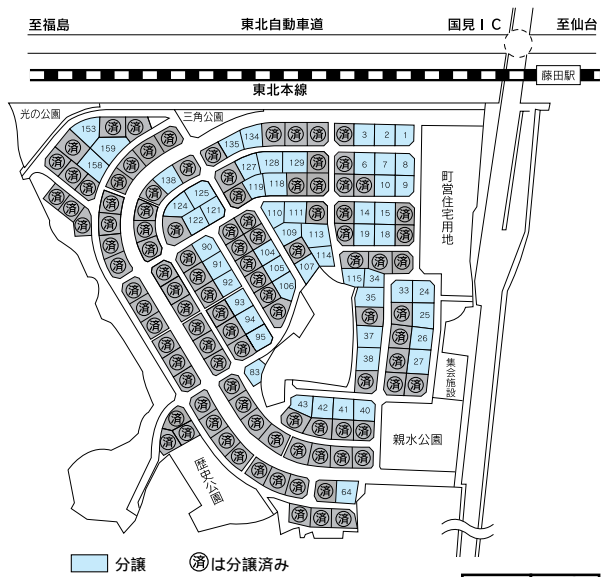
子どもたちの オリンピック

- 少年柔道大会 -

今年で24回目を迎える国見町少年柔道大会。福島、宮城、山形の3県から今年はいくまで最も多い141団体・500人の選手が参加して行われました。柏葉体育館の中には、選手たちの気合いと保護者たちの大きな声援が響きわたりました。

スポーツ





58区画分譲中

国見町企画財政課

kikaku@town.kunimi.fukushima.jp

☎ 585-2927

支払条件大幅緩和

契約時に1割、残りは3年以内の分割納入が可能に!

借り入れによる一括支払の場合は3年間の
 利子補給制度新設

(1千万円を限度に、2%について3年間利子補給)

- POINT ① 上・下水道完備
- POINT ② お求めやすい坪10.2万円から
- POINT ③ 74坪~139坪のゆとりの立地
- POINT ④ 段差のない車道と歩道
- POINT ⑤ 憩いの緑地公園4カ所
- POINT ⑥ 恵まれた立地条件

現在五十八区画があり、先着順に要望区画が選択できます。建築期間の制限は無く、将来予定される子供さん等のためにも購入いただけます。この機会に是非現地をご覧ください。詳細は下記へお問い合わせください。現地案内も随時行っておりますので、お気軽に連絡ください。

国見IC藤田駅まで数分

平成十一年度に一六二区画の分譲開始以来、毎年着実に販売を進め、既に一〇四区画を分譲、残り五十八区画となりました。厳しい経済状況のもと、緩やかながら着実なる前進が図られているのは、国見ニュータウンの恵まれた環境と安心によるものと考えられます。既に八十世帯二六〇人を超える方々が移住されており、半数以上が国見に移り住まれた方で、定住化構想も前進しております。「国見町が国土交通省の補助のもと、しっかりと造ったものだから、安心さらに格安」このことを大切に、既に入居されている方をはじめ多くの皆様に信頼・支援されるよう努めてまいります。

着実なる前進 安心确实の分譲地

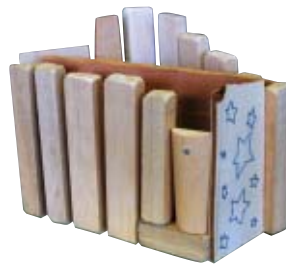


国見ニュータウン

編集 国見町
 〒969 1792
 福島県伊達郡国見町大字
 藤田字一丁田一2の1
 TEL 024 5585211
 FAX 024 5585211
 E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp
 URL www.town.kunimi.fukushima.jp



「クロバー
 いっぱい見つけた」
 6年 佐久間 彩



「ペンたて」
 6年 鈴木 梨奈



「花束をどうぞ!」▶
 6年 鈴木 理沙

大枝小学校

いっしょにみよたち